

各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

2018年 8月度 売上速報

■ 百貨店事業

阪急阪神百貨店	売上高前年比(%)
阪急本店※1	108.8
阪神本店	96.1
支店計	107.1
全店計	106.7

※1 阪急うめだ本店107.9%、阪急メンズ大阪116.7%

※2 阪神本店が建て替え工事のために、売場面積が前年に比べて約2割減少しており、それを除くと、売上高前年比は、108.1%となります。

○ 全店の概況

- ・ 阪急本店、阪急メンズ東京、博多阪急などの都心店は、海外ブランドを中心にファッション関連が売上を牽引。秋冬商材の動きもよく、暑さの影響でジャストシーズンの軽衣料やUV対策の化粧品、パラル、サンダルなどの雑貨も好調。
- ・ 6月に建て替え第I期棟がオープンした阪神梅田本店は、売場面積が前年比2割減少も、既存顧客に加えて、30～40代の女性を中心に新規顧客も多数来店しており、食品(103%)が前年を上回るなど店として想定を上回る堅調な推移。
- ・ 支店は、博多阪急(119%)が継続して“ハレ”マーケットニーズを広域から取り込み伸長。他の支店も概ね堅調に推移。
- ・ インバウンドは、引き続き化粧品、ジュエリー、時計、バッグなど堅調(約2割増)。

○ 阪急本店の概況 ※売上高が21ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 婦人ファッション(113%)が好調。前半は、ワンピースやUV対策の化粧品、パラル(137%)、サングラス(129%)、サンダル(111%)など好調に推移。中旬以降は、モード婦人服(124%)を中心に秋冬のコートなどの重衣料の動き出しがよい。
- ・ カテゴリー別では、婦人服(112%)、服飾品(111%)、ビューティー(111%)、ラグジュアリー(119%)とともに高伸。
- ・ 24日にオープンしたHANKYU BEAUTY STUDIOは、シニアル世代の新客が来店しており、想定を上回る売上で推移。
- ・ 100万円以上の高額品(109%)は、国内・インバウンドともにジュエリーや時計を中心に好調継続。
- ・ インバウンドは、高額なジュエリーや時計やリピーターの多い化粧品が人気で、堅調(約2割増)。

※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

	2017年度						2018年度						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
阪急本店	110.0	114.4	110.1	112.6	106.5	107.3	108.4	109.6	110.8	107.8	104.5	100.0	108.8
阪神本店	99.8	106.1	100.2	100.6	100.4	98.5	98.5	99.4	106.8	83.4	115.1	87.6	96.1
支店計	94.9	97.3	95.3	100.5	98.4	96.1	97.7	100.3	98.5	93.3	98.3	89.5	107.1
全社計	103.1	107.4	103.6	106.9	103.0	102.1	103.4	105.1	106.0	99.5	103.6	94.8	106.7
既存店計※1	105.4	109.4	105.5	108.8	104.9	104.3	105.3	107.0	108.0	102.3	106.4	98.0	

※1 既存店計は、2017年7月に閉店した堺 北花田阪急を除く

※阪神本店除く全店計 108.1

速報値

■ 食品事業

イズミヤ	売上高前年比(%)	阪急オアシス	売上高前年比(%)
全社計	92.8	全社計	96.8

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

<本件に関するお問合せ先>
 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報室 TEL:06-6367-3181